

自主的・協働的に学ぶ

第6回授業研究会



11月1日(火)、今年度6回目の校内授業研究会を行いました。お招きした講師の先生は、朽木 恵梨子先生(北部学校教育事務所指導主事)、山崎 信也先生(横浜国立大学 講師)の2名の方々です。

事後研究会は教科ごとに行い、講師の先生方からご指導をいただきました。主体的、対話的な学びを通して、より深い学びとなるような授業改善をこれからも考えていきたいと思えます。

個別支援学級 1・2年

単元名 あきとあそぼう
～あきのおたからみつけたよ～

秋の自然に親しみました。落ち葉やどんぐり、まつぼっくりなど、自分だけのおたからを見付け、おもちゃを作って遊びました。友達の作品を参考に、自分のおもちゃを工夫する姿が見られました。



- どんぐりを使って、けん玉やこま、笛を作るのが楽しかったです。
- お友達の作品を見て、自分も作ってみたいと思いました。
- 冬の遊びも楽しみです。

2年1組

単元名 宝取り鬼で勝つために、たくさん得点できる走り方を考えよう!

宝取り鬼という初めて取り組む鬼遊びに挑戦しました。その中で楽しかったところや難しかったところを整理しました。みんなが楽しめるように、どうしたらよいかなど、ルールについてもクラスで話し合い、工夫をする姿も見られました。



今日は宝取り鬼をしました。攻めで宝を取るのが楽しかったです。相手が速くてタグをすぐ取られてしまうところが難しかったです。

5年3組

単元名 伸ばそう記録!自己ベストに挑戦!
～5の3走り幅跳び大会～

自分の力に合った目標記録を算出し、めあてを決めて走り幅跳びに取り組みました。めあてに向かって練習の仕方や場所を工夫しながら活動しました。友達の動きを分析して、遠くへ跳ぶためのアドバイスをする様子も見られました。



めあては達成されました。目線を上に向けて、踏み切りラインのことを気にせずばんざいをする意識したからです。最高記録が出たのは、おそらく踏み切りラインぎりぎりで跳んで、自分に合った跳びやすい場所を見つけたからだと思います。